

課税・非課税証明書の見方（横浜市の場合）

課税・非課税証明書の見方

所得金額（平成27年分）	
給与支払金額	¥451,000
総所得金額	
給与所得	
	以下余白

平成28年度 市民税・県民税 課税（非課税）証明書

平成28年 1月1日現在 住所 氏名

所得金額（平成27年分）	所得控除額（平成27年分）
給与支払金額	第1種 本人控除 ¥0
総所得金額	第2種 基礎控除 ¥0
給与所得	第3種 勤労学生 ¥0
以下余白	第4種 小規模企業 役員等控除 ¥0
	第5種 扶養控除 ¥0
	第6種 基礎控除 ¥330,000
	第7種 障害控除 ¥0
	第8種 所得控除合計 ¥0

扶養控除等の内訳
配偶者 配偶者特別 特定その他（55歳未満）
なし 0人 0人 0人 0人
特別障害（うち特別）普通障害
0人 0人 0人 0人
16歳未満の扶養親族数 0人

税額（平成25年度分）	所得割額	均等割額	合計	年税額
市民税	¥198,500	¥3,500	¥202,000	¥198,500
県民税	¥12,800	¥1,300	¥14,100	

（備考）
上記のとおり相違ないことを証明します。

横浜市

会社員・アルバイト等の場合は、
この額をシミュレーションの
『収入金額』欄に記入する

経済的事由による授業料減免 選考調書	
氏名	銀杏 ヨツチ
学年	110000
所属	国際総合科学部 国際総合科学科
学年	3年
収入金額(円)	0
所得割(円)	0
均等割(円)	0
合計(円)	0

「不動産所得」「営業等所得」「農業所得」「株配当」等に記載された金額はシミュレーションシート
の『その他所得(円)』欄に記入すること。

ただし、金額がマイナスの場合は0円と記入してください。

授業料減免 Q&A

Q1. 5月に就職・転職した者の収入見込みに関する証明はどうすればよいですか？

A1. まず、申請日までに手に入れた給与明細書又は勤務先が発行する収入見込証明書を基に「収入見込みに関する証明(様式2)」を作成し、提出してください。シミュレーションシートには様式2により算出した額を記入してください。

Q2. 会社員と農業を兼業している(給与収入と営業等の所得の両方がある)場合はどうなりますか？

A2. どちらの収入も入力してください。給与収入は『収入金額(円)』欄に、農業所得は『その他所得(円)』欄にそれぞれ記入してください。

大学からのお知らせ

本学では2期分の未納を抱え、学期末までに未納が解消されなかった場合、退学処分となります。
授業料の納付状況を自身でしっかり確認しておきましょう。